

(表)

給油取扱所構造設備明細書

事業の概要									
敷地面積		m <sup>2</sup>							
給油空地		間口 m				奥行 m			
注油空地		有 ( 容器詰替 ・ 移動貯蔵タンクに注入 ) ・ 無							
空地の舗装		コンクリート ・ その他( )							
建築物の給油取扱所の用に供する部分の構造		階数		建築面積			水平投影面積		
		階		m <sup>2</sup>			m <sup>2</sup>		
		壁	柱	床	はり	屋根	窓	出入口	
建築物の一部に給油取扱所を設ける場合の建築物の構造		階数	延べ面積	建築面積	壁	柱	床	はり	
			m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>					
上階の有無 (給油取扱所以外)		有 (用途 ) ・ 無 (有の場合、屋根又はひさしの有無 有 ( m ) ・ 無 )							
建築物の用途別面積	項目	床又は壁で区画された部分の1階の床面積				床又は壁で区画された部分 (係員のみが出入するものを除く。)の床面積 (2階以上を含む。)			
	用途								
	第1号	m <sup>2</sup>							
	第1号の2	m <sup>2</sup>				m <sup>2</sup>			
	第2号	m <sup>2</sup>				m <sup>2</sup>			
	第3号	m <sup>2</sup>				m <sup>2</sup>			
	第4号	m <sup>2</sup>							
	第5号	m <sup>2</sup>							
計	m <sup>2</sup>				m <sup>2</sup>				
周囲の塀又は壁		構造等		高さ					
		はめごろし戸の有無 有 ( 網入りガラス ・ ( ) ) ・ 無							

(裏)

項目 設備	型 式	数	道路境界線 からの間隔		敷地境界線 からの間隔	
固定給油設備等	固定給油設備			m		m
	固定注油設備			m		m
固定給油設備以外の給油設備	給油配管及び(ホース機器・給油ホース車( 台))・給油タンク車					
附随設備の概要						
電気設備						
消火設備						
警報設備						
避難設備						
事務所等その他火気使用設備						
滞留防止措置	地盤面を高くし傾斜を設ける措置 その他( )					
流出防止措置	排水溝及び油分離装置を設ける措置 その他( )					
タンク設備	専用タンク		可燃性蒸気回収設備	有・無		
	廃油タンク等		簡易タンク			
工事請負者 住所氏名	電話					

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格 A4 とすること。
- 2 建築物の一部に給油取扱所を設ける場合の建築物の構造の欄は、該当する場合のみ記入すること。
- 3 建築物の用途別面積の欄中「用途」とは、第 25 条の 4 第 1 項各号又は第 27 条の 3 第 3 項各号に定める用途をいう。
- 4 専用タンク、廃油タンク等又は簡易タンクにあつては、構造設備明細書（様式第 4 のホ又は様式第 4 のへ）を添付すること。